

JAグループ宮城 災害復興ニュース (総合版)

第 3 5 号

【平成 23 年 12 月 5 日 (月) 発行】
発行：JAグループ宮城災害復興本部
編集：JA宮城中央会
〒980-0011 仙台市青葉区
上杉 1 丁目 2 番 16 号 JA ビル宮城 6F
電話番号：022-264-8697 又は 264-8207
FAX 番号：022-216-4466
E-mail：jataisaku@gmail.com

《目次》

I. 復興本部からの情報提供

1. 11月25日JAグループ宮城震災復興大会を開催
2. 11月23日「復興！みやぎ うまいDON×うまいMONフェスティバル」を開催
3. 11月7日・9日・10日宮城県農協青年連盟がTPP反対を訴え座り込みに参加
4. 11月8日「TPPから日本の食と暮らし・いのちを守る国民集会」に参加

I. 復興本部からの情報提供

1. 11月25日JAグループ宮城震災復興大会を開催

11月25日(金)JAグループ宮城災害復興本部は仙台国際センターにて「JAグループ宮城震災復興大会」を開催しました。県内JA役職員、組合員代表、関係団体を含め1,000名が集い、東日本大震災による未曾有の災害を相互扶助の精神と協同の力で乗り切ることを決意しました。

JA宮城中央会佐藤純一常務理事が5年後を目途とする震災復興計画について説明し、①水田農業の再生による宮城県農業の復興、②協同の絆による暮らしの支えあい、③総合力を活かしたJA事業経営の再構築を基本方針に、復興組合の集落営農組織への再編、大型施設園芸団地の設置、地域農業復興支援センター(仮称)の設置などを目指していくことを説明しました。

また、宮城県村井嘉浩知事を講師に迎え「東日本大震災からのみやぎの農業・農村の復興をめざして」という演題のもと講演を行いました。村井知事は、宮城県の農業人口の減少を食い止め、米中心ではなく園芸に力を入れた農業構造に変えていく方針であると話しました。

午後からは、秋田県を拠点として活動している芸能集団「わらび座」が～負けるもんか！歌って笑ってゴー！～と題した歌と踊りのパフォーマンスを披露し、参加者の気持ちを明るく盛り上げました。

<大会スローガン>

- 水田農業を再生し、宮城の農業を復興しよう
- 協同の絆を強め、暮らしを支え合おう
- 総合力を活かし、JA事業・経営を再構築しよう



延べ6,000人を超えるJA支援隊に感謝を述べるJA宮城中央会菅原章夫会長



大会参加者ら（約1,000名）



震災復興計画を説明するJA宮城中央会佐藤純一常務



農業農村の復興計画を説明する宮城県村井知事

2. 11月23日「復興！みやぎ うまいDON×うまいMONフェスティバル」を開催

11月23日（水・祝日）一番町四丁目商店街にて「うまいDON×うまいMONフェスティバル」を開催しました。これは、宮城県協同組合こんわ会（宮城県生活協同組合連合会、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会、日専連宮城県連合会、宮城県農業協同組合中央会）が主催したもので、消費者に宮城の食を実感してもらい県産県消を促すことを目的として行いました。

当日は、うまいDONゾーンに亘理はらこ飯・登米油麩丼・いしのまき丼（牡蠣とトマト）を揃え各一杯500円で販売したところ、来場者の長蛇の列ができました。また、うまいMONゾーンでは、こんわ会が海産物や地元の特産品、JAみやぎ女性組織協議会が米粉、宮城県農協青年連盟が野菜と新米、JA仙台青年部ブースが野菜とじゃがバターを販売し、どのブースも盛況でした。

3. 11月7日・9日・10日宮城県農協青年連盟がTPP反対を訴え座り込みに参加

11月7日（月）・9日（水）・10日（木）衆議院議員会館前にて、JA全青協が全国の青年部盟友に呼びかけ、TPP交渉参加断固反対を訴えるための座り込み運動を行いました。宮城県農協青年連盟からは黒須和幸委員長、寒風澤敦司副委員長、熊谷貴幸副委員長、伊藤功一委員が参加し、国会議員・一般消費者等に向けてTPP断固反対を訴えました。7日・9日は深夜に及ぶ運動となり疲労を隠せない黒須委員長でしたが、「できることは全てやりたい。全国の盟友と共に団結すべきときだ」と意気込みをみせていました。



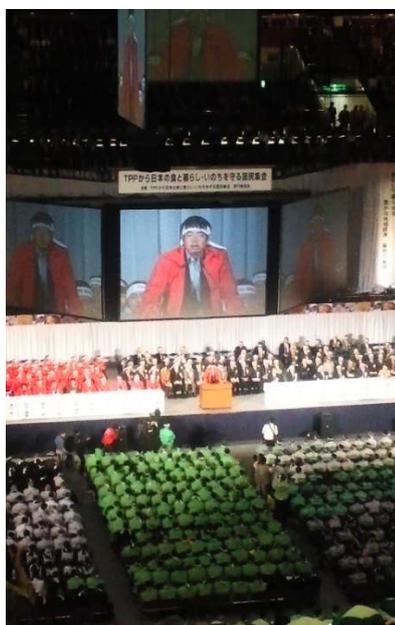
11月10日朝、座り込み運動を続ける黒須委員長（左から2番目）、伊藤委員（中央）寒風澤副委員長（右端）。



TPP関連新聞記事を読む伊藤委員。

4. 11月8日「TPPから日本の食と暮らし・いのちを守る国民集会」に参加

11月8日（火）東京都の両国国技館にて「TPPから日本の食と暮らし・いのちを守る国民集会」が開催されました。JAグループ宮城からは県内JA代表者ら約160名が参加し、全体参加者数は6,000名となりました。参加団体代表によるリレーメッセージでは、JAみやぎ亘理青年部の浅川淳一部長が登壇し「被災地ではまだまだ復興が進んでいない。TPPの話題にすら追いつけていない。農地も家も失った農家が途方に暮れていることを考えて欲しい」と語りました。



被災地の苦しい現状を訴えるJAみやぎ亘理青年部浅川淳一部長

以上